

媒体名	FOOD STYLE 21	掲載日	2008年12月号
タイトル	特集 「 炎症と健康 」		

＜抗メタボ素材＞

多機能性素材メロングリソディンが順調 韓国トクホの認可で話題に ニュートリション・アクト

ニュートリション・アクト(東京都港区)は、メロン由来のSODにより体内の抗酸化酵素活性を誘導する多機能性素材「メロングリソディン」の機能メリットを理解するユーザー企業が増加しており、このところ順調に市場展開を進めている。

「メロングリソディン」は、ヴォークルシアン種という南仏産メロンから抽出したもので、生体内の抗酸化酵素類SOD(スーパー・オキシド・ディスマターゼ)などを誘導する健康機能性素材。通常ヒトのSODは加齢とともに減っていくことから、メロングリソディンを摂取することによって体内のSODを増やすことができる。結果的にSODがパワーアップし、美容、生活習慣病対策、活性酸素対策、ストレス対策など幅広い機能を発揮するものと考えられている。フランスではグルノーブル大学等で、様々な機能性研究が実施されている。

すでに韓国では今年初めに、いわゆる“韓国版トクホ”に認可されており、保健の用途も「DNAプロテクト」「乳酸値抑制」「抗メタボ」「肌の炎症抑制」で認められて大きな話題になっている。

メロングリソディンの開発母国のフランスでは、エイズウイルスを発見して、今年ノーベル医学賞を受賞したリュック・モンタニエ博士が話題になっているが、同博士はエイズウイルスにこのメロングリソディンの臨床試験を実施、通常SOD値が極端に減少するエイズ患者において、正常値近くまでに回復し、また、エイズウイルス感染にともなう酸化ストレスによる炎症を抑制したことを発表しており、メロングリソディンの効果を実証している。この実績も含めて海外では医療分野で使用されることが多い。米国ではエイズ薬と併用して利用されたり、フランスでは皮膚科医の処方で使用されていたりする。世界30カ国で使用されており、豊富なエビデンスと新たな抗酸化アプローチが世界各国で高い評価を受けている。